

科目名	薬と医療行為 1							年度	2026
英語科目名	Medicine and medical practice 1							学期	前期
学科・学年	医療事務科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	照井 裕子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		公認心理師		
【科目の目的】 様々な病気について、関連部位、原因、診断名、治療法、関連する薬を理解する。特に身体のしくみと、それに関連する病気、薬の作用について理解する。									
【科目の概要】 処置、手術、検査等の医療行為を関連づけて病気や薬剤を理解します。									
【到達目標】 A. 薬の法律を理解できる。 B. 薬の名称および種類を理解できる。 C. 医薬品と処方を理解できる。 D. 薬物療法を理解できる。 E. 薬物の作用を理解できる。									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	薬の法律を深く理解し、カルテを読み取る基礎に生かすことができる	薬の法律を深く理解することができる	薬の法律を理解することができる	薬の法律をほとんど理解していない	薬の法律を理解していない				
到達目標 B	薬の名称および種類を深く理解し、カルテを読み取る基礎に生かすことができる	薬の名称および種類を深く理解することができる	薬の名称および種類を理解することができる	薬の名称および種類をほとんど理解していない	薬の名称および種類を理解していない				
到達目標 C	医薬品と処方を深く理解し、カルテを読み取る基礎に生かすことができる	医薬品と処方を深く理解することができる	医薬品と処方を理解することができる	医薬品と処方をほとんど理解していない	医薬品と処方を理解していない				
到達目標 D	薬物療法を深く理解し、カルテを読み取る基礎に生かすことができる	薬物療法を深く理解することができる	薬物療法を理解することができる	薬物療法をほとんど理解していない	薬物療法を理解していない				
到達目標 E	薬物の作用を深く理解し、カルテを読み取る基礎に生かすことができる	薬物の作用を深く理解することができる	薬物の作用を理解することができる	薬物の作用をほとんど理解していない	薬物の作用を理解していない				
【教科書】 適時、プリント配布									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		薬と医療行為 1			年度	2026
英語表記		Medicine and medical practice 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	公定書と法律(1)	公定書とは何か	1 公定書とは何か	公定書を理解している	1	
			2 薬局方	公定書を理解している		
			3 医薬品医療機器等法	法律を理解している		
2	公定書と法律(2)	法律の種類とは何か	1 麻薬及び向精神薬取締法	法律を理解している	1	
			2 覚醒剤取締法	法律を理解している		
			3 大麻取締法	法律を理解している		
3	薬の種類(1)	薬の種類とは何か	1 医薬品	種類を理解している	1	
			2 医薬部外品	種類を理解している		
			3 化粧品	種類を理解している		
4	薬の種類(2)	薬の分類とは何か	1 薬の分類	分類を理解している	1	
			2 成分分類	分類を理解している		
			3 薬効分類	分類を理解している		
5	薬の種類(3)	薬の分類とは何か	1 承認までの流れ	分類を理解している	1	
			2 先発医薬品	分類を理解している		
			3 後発医薬品	分類を理解している		
6	処方(1)	処方とは何か	1 容器	処方を理解している	1	
			2 薬品の貯蔵法	処方を理解している		
			3 薬品の表示	処方を理解している		
7	処方(2)	処方とは何か	1 計量の単位	処方を理解している	1	
			2 倍散と倍液	処方を理解している		
			3 処方箋	処方を理解している		
8	薬物療法(1)	薬物療法とは何か	1 薬理作用	薬物療法を理解している	1	
			2 薬物の併用	薬物療法を理解している		
			3 薬物動態：吸収	薬物療法を理解している		
9	薬物療法(2)	薬物療法とは何か	1 薬物動態：分布	薬物療法を理解している	1	
			2 薬物動態：代謝	薬物療法を理解している		
			3 薬物動態：排泄	薬物療法を理解している		
10	薬物療法(3)	薬物療法とは何か	1 薬物の容量	薬物療法を理解している	1	
			2 小児	薬物療法を理解している		
			3 成人	薬物療法を理解している		
11	薬物療法(4)	薬物療法とは何か	1 高齢者	薬物療法を理解している	1	
			2 薬物血中濃度	薬物療法を理解している		
			3 肝障害	薬物療法を理解している		
12	薬物療法(5)	薬物療法とは何か	1 腎障害	薬物療法を理解している	1	
			2 投与：経口	薬物療法を理解している		
			3 投与：注射	薬物療法を理解している		
13	薬物療法(6)	薬物療法とは何か	1 投与：直腸	薬物療法を理解している	1	
			2 投与：舌下	薬物療法を理解している		
			3 投与：吸収	薬物療法を理解している		
14	薬物療法(7)	薬物療法とは何か	1 投与：皮膚	薬物療法を理解している	1	
			2 投与：粘膜	薬物療法を理解している		
			3 投与：自己注射	薬物療法を理解している		
15	薬物療法(8)	薬物療法とは何か	1 毒性	薬物療法を理解している	1	
			2 アレルギー	薬物療法を理解している		
			3 肝障害	薬物療法を理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等